

## 令和5年度 青森県立八戸西高等学校 スポーツ科学科2学年 特別授業「上級救命講習会」

実施年月日:令和6年3月13日(水)8:30~12:30、令和6年3月14日(木)8:30~12:30

実施場所:本校武道館

概要:怪我や急病で緊急に手当を要するときに、速やかな応急手当を行うことによって人命を救うことが可能になる。救命講習会の講義と実習を通して、救急隊員や医師が到着するまでの一時的な手当の方法を学習し、緊急時に対応するための実践的な力を身につけた。

対象:スポーツ科学科2年生



### スポーツ科学科生徒の感想

畑中 圭吾(八戸第一中学校出身・サッカー部)

上級救命講習を受けてみて、スキルや知識をより深めることができ、実際の緊急事態にも対応できる自信ができました。講師の方から直接アドバイスをもらえることも貴重で、改善点を把握することができました。チームワークを重視した演習もあり、他者との連携が非常に重要であることを実感しました。今後もこの経験を活かし、より高度な応急処置を行えるようにしていきたいと思いました。

福島 愛桜(下長中学校出身・バスケットボール部)

上級救命講習を受けてみて、応急手当の基礎知識や救命処置、搬送方法について学ぶことができました。胸骨圧迫から AED を使う処置をやってみて、実際の場面ではいくら実習を受けていても 1 人では対応できないので、周りの人と協力することの重要性を知りました。また、幼児と成人では対応の違いがあるという事も学べました。一分間に 100~120 回のテンポで絶え間なく圧迫を体験してみて、凄く辛かったです。今回の貴重な体験を大切に、もしもこの知識を使う時があったら焦らずに対応して行きたいと思いました。